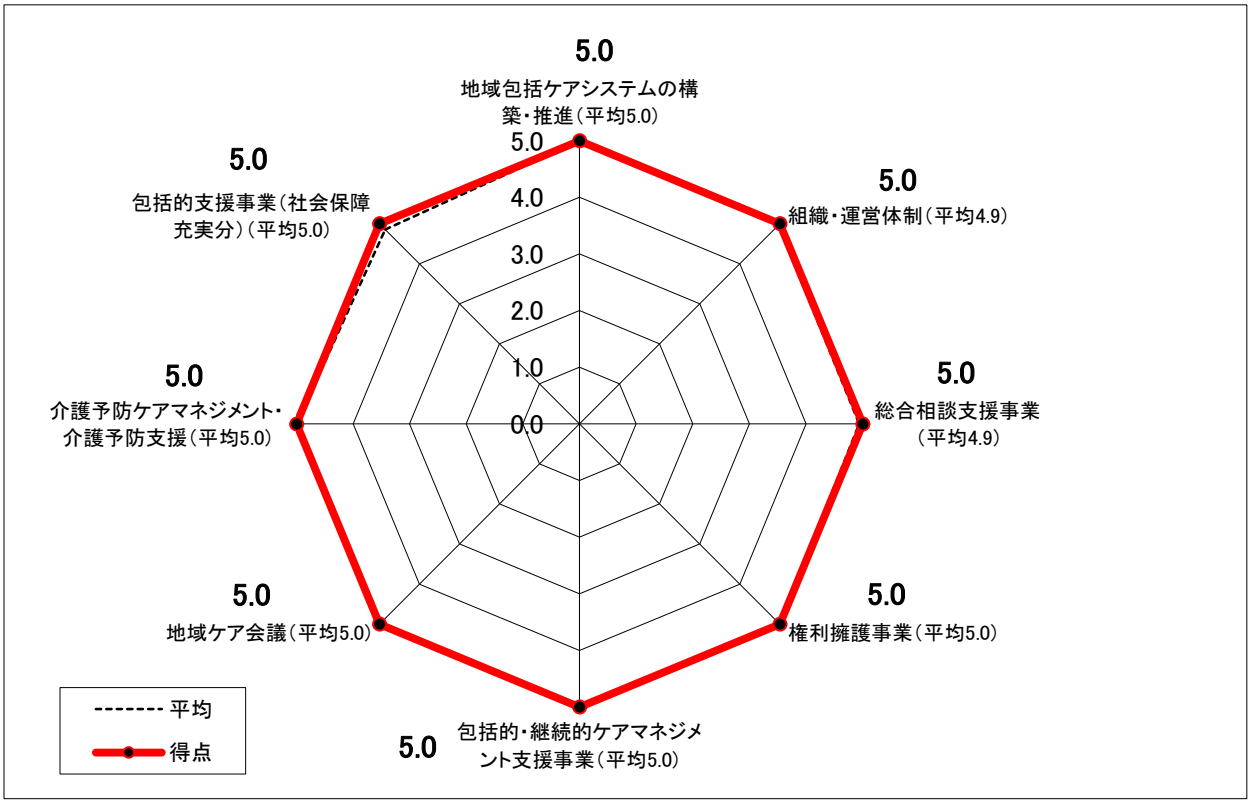
令和７年度　事業評価総括表　フォレスト地域包括支援センター



総　　括	
業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

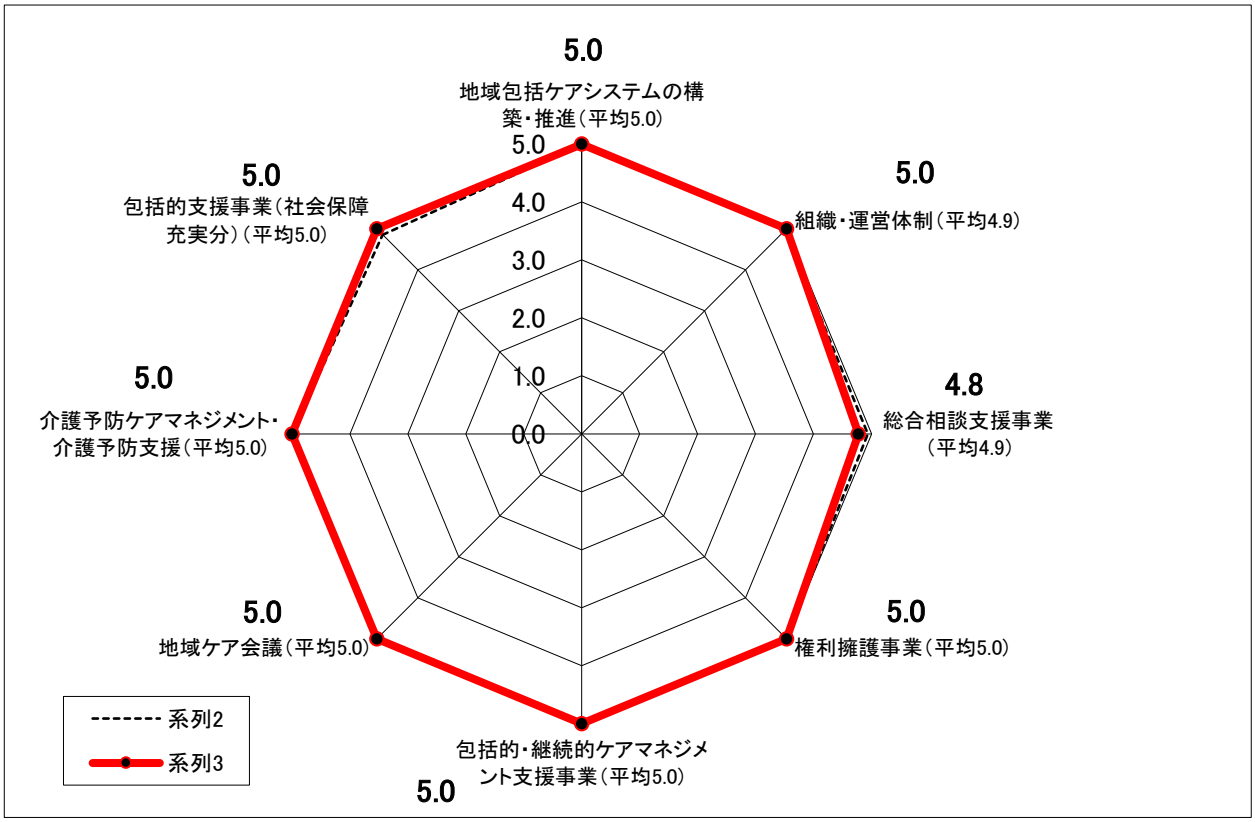
相談内容について、本人の現状や意向、支援の方向性、つなぎ先等を整理して記録するとともに、関係者やモニタリングの時期についても共有されており、継続的な支援につながるよう情報共有の工夫が図られています。また、今年度は電子化の進展に伴い、記録や情報をデータで管理する機会が増える中、適切な整理・管理が行われています。苦情管理等についてもICTを活用して記録・管理するなど、業務の効率化と適切な情報管理の両面から取組が進められています。

さらに、第2層生活支援コーディネーターが協議体の設立に向けて地域との関係づくりを進め、地域の実情を踏まえた体制づくりに取り組まれているほか、認知症支え隊についても高い稼働率を維持し、地域資源の活用が図られています。法人内においても、職員間の円滑なコミュニケーションと情報共有を意識した取組が行われ、利用者の状況や支援に必要な情報が関係者間で共有され、支援が途切れたり不安定になったりすることなく、継続的かつ一貫した介護支援につながるよう努めていただいています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和７年度　事業評価総括表 メディカル北地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談者の記録について、支援や関わりのレベルに応じて、経過記録、データ、個票等を組み合わせて管理されており、引き続き工夫が見られます。また、事務所が南北2か所に分かれている中、定期的な情報共有の機会を設け、連携しながら事業を実施されています。

昨年度は未実施であった、組織・運営体制の「センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか」という項目について、今年度は職員へのメンタルヘルス対策を実施され、職員の心身の健康に配慮した取組が進められています。

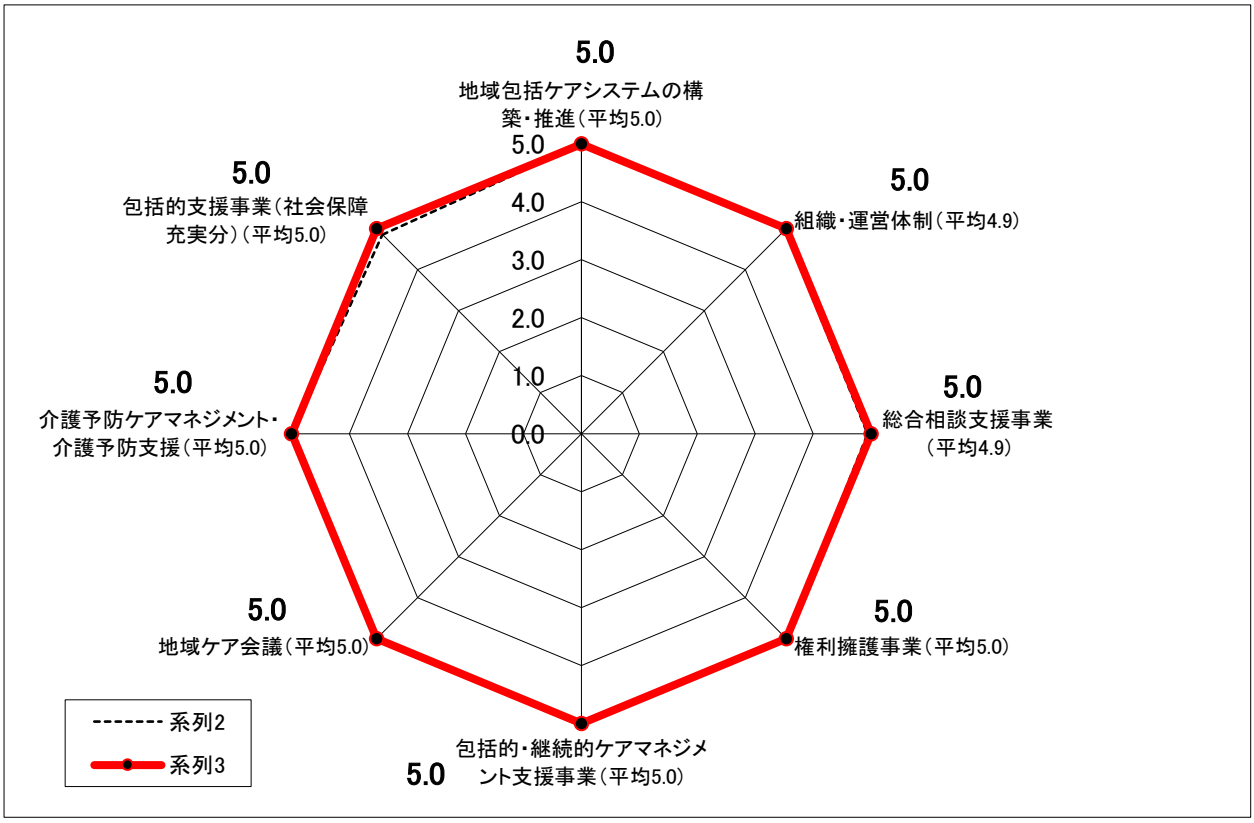
総合相談支援事業の「基本チェックリストの未返送者の実態把握に努め、必要な支援を実施しているか（市から提供された未返送者リスト掲載者の80%以上の実態を把握しているか）」という生駒市独自項目については該当せず、評価が減点となっています。

一方、小学校や高校等での認知症サポーター養成講座の実施や、地域との接点を広げ、地域に根差した活動を継続して実施されています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和７年度　事業評価総括表 メディカル南地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談者の記録について、支援や関わりのレベルに応じて、経過記録、データ、個票等を組み合わせて管理されており、引き続き工夫が見られます。また、事務所が南北2か所に分かれている中でも、毎月共同ミーティングの機会を設け、情報共有を図りながら事業を実施されています。

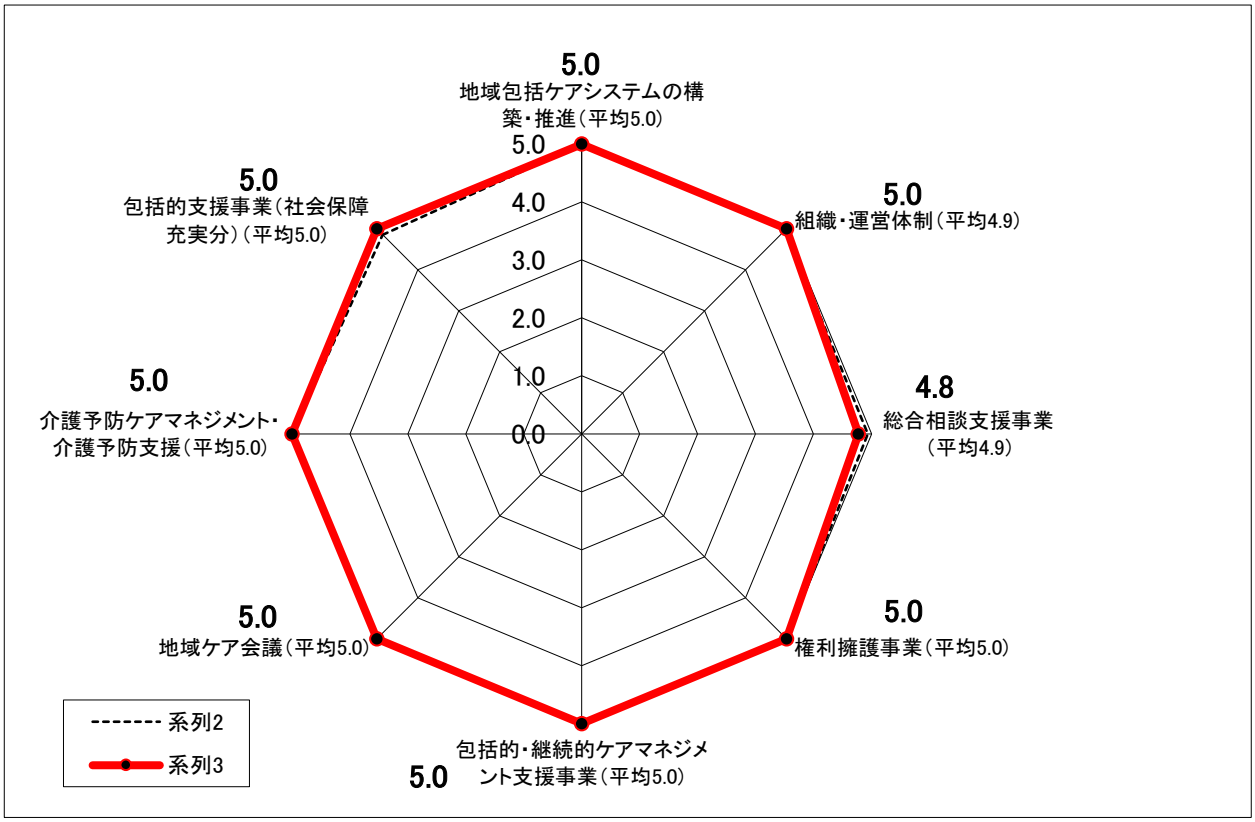
組織・運営体制については、昨年度は「センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか」という項目が該当せず評価が減点となっていましたが、今年度はメンタルヘルス対策を実施され、職員の心身の健康に配慮した取組が進められています。

また、複数箇所でいきいき百歳体操終了後に介護予防教室を定期的に開催するほか、第2層生活支援コーディネーターが、協議体の設立に向けて地域との関係づくりを進め、地域の実情を踏まえた体制づくりに取り組まれています。さらに、小学校や事業所等で認知症サポーター養成講座を実施するなど、地域における介護予防や認知症への理解促進にも積極的に取り組まれています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和７年度　事業評価総括表 阪奈中央地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談のあった方について、相談レベルを見える化して整理するなど、システムを活用しながら丁寧に対応されています。また、ホワイトボードを活用して現在関わっている方を職員間で共有する仕組みを設けるなど、継続的な支援につながる情報共有の工夫が見られます。地域資源についても、圏域の町ごとの地図や地域活動の予定を職員の目に入りやすい場所に掲示し、日々の相談支援に活用しやすい環境を整えられています。

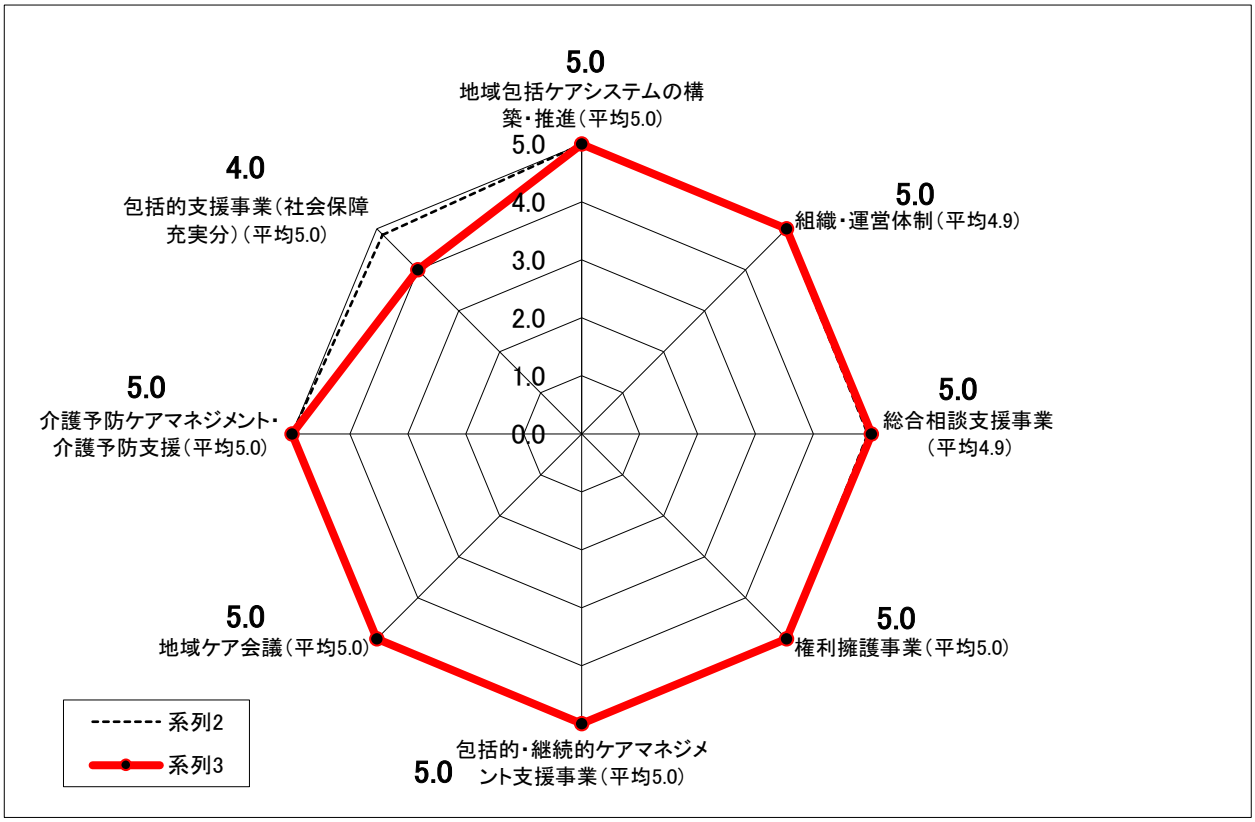
総合相談支援事業の「基本チェックリストの未返送者の実態把握に努め、必要な支援を実施しているか」という生駒市独自項目については、基準を満たすまでの実態把握には至らず、評価上の課題となっています。

一方、第２層生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員が、認知症サポーター養成講座未実施の中学校等へ積極的に働きかけるとともに、男性当事者が集える「楽しく野郎の会」の運営や、地域の男性が集える「ふれあい総会」、認知症当事者が集える「暖炉」の立ち上げなど、地域のニーズを踏まえた活動に取り組まれています。また、既存の地域活動への後方支援を行うなど、地域活動の継続・充実にも努められています。さらに、法人内研修等を通じて、介護と医療の連携を意識した取組も継続されており、地域や関係機関との連携を生かした支援体制の充実が図られています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和７年度　事業評価総括表 東生駒地域包括支援センター



総　　括	
業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談を受けた際には、システムへの入力内容と利用者基本情報等のエクセルファイルで管理する内容を、相談・対応のレベルに応じて整理するなど、引き続き効率的かつ適切な情報管理に取り組まれています。また、地域資源についても、地域ごとにファイルを作成し、インフォーマルサービスをジャンル別に整理するなど、職員が必要な情報を円滑に活用できるよう工夫されています。

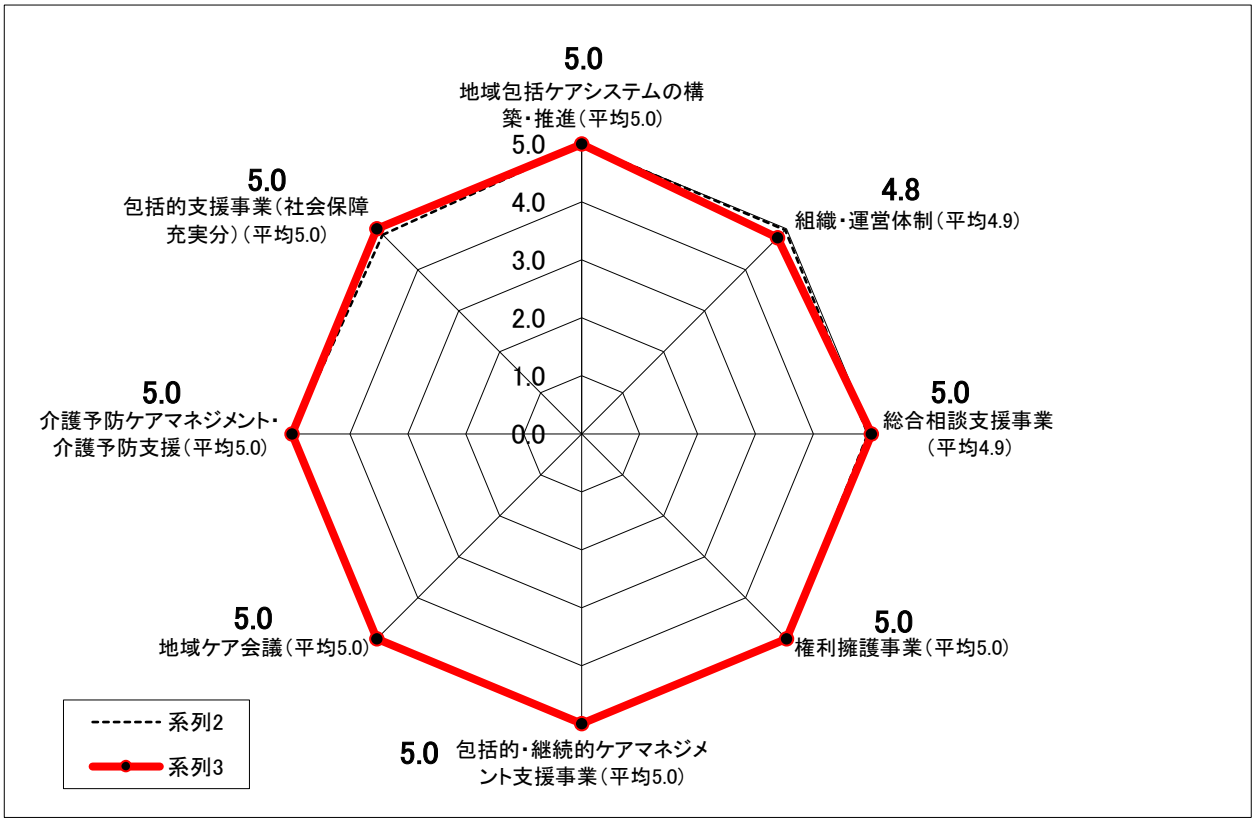
包括的支援事業（社会保障充実分）については、「在宅医療・介護連携推進事業の相談窓口に対し、相談を行っているか」の項目が該当していないため評価が減点となっています。

一方、職員配置の変動により業務負担が大きく変化する中においても、包括支援センターとしての支援の質を維持することに注力し、業務の平準化を図るなど、安定した運営に努められています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和７年度　事業評価総括表 社会福祉協議会地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談の記録について、利用者基本情報の様式を活用しながら、単発で終了する相談と継続的な支援が必要なケースを区別して管理されています。 また、地域の活動拠点である「みなんじょ文庫」について、高齢者に限らず多世代が交流できる場として活用し、地域住民の幅広い活動につなげるなど、地域づくりにも継続して取り組まれています。

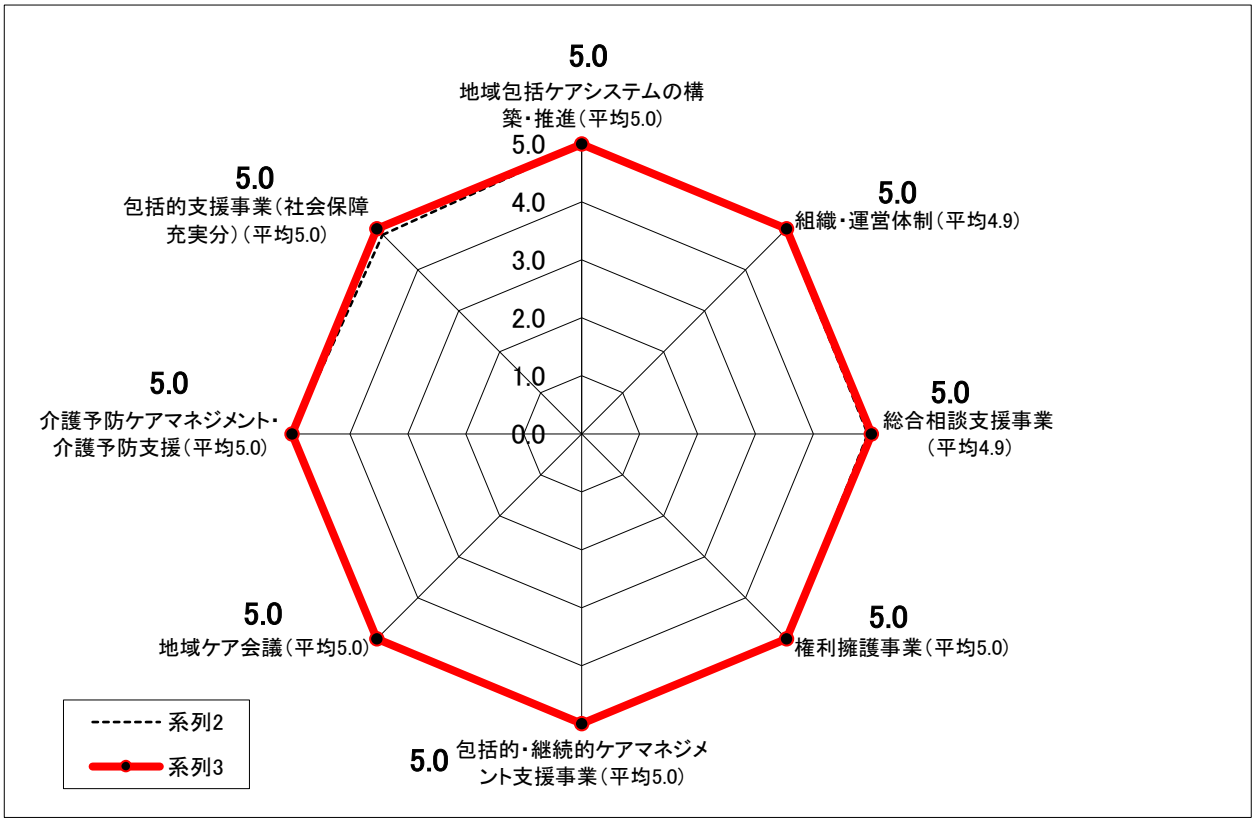
組織・運営体制については、「センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか」という項目が該当せず、評価が減点となっています。

一方、職員配置の変動により業務負担が大きく変化する中においても、包括支援センターとしての支援の質を維持することに注力し、業務の平準化を図るなど、安定した運営に努められています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和７年度　事業評価総括表 梅寿荘地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

生駒市内で相談件数が最も多い圏域であり、アウトリーチの件数も多く、多数のケースを抱える中、ミーティングや帳票、システムを活用して効率的に情報共有を行い、職員間で連携しながら丁寧なケース対応に取り組まれています。また、毎朝のミーティングや月１回の全体ミーティングを継続し、担当者が不在の場合でも他の職員が対応できる体制を整えるなど、チームで支援する体制が構築されています。

相談件数や対応ケースが増加する中においても、支援拒否者へのアウトリーチを積極的に行い、本人の状況や意向を踏まえた細やかな支援を継続されているほか、包括支援センターとしての支援の質を維持しながら、職員間で役割を補完し、全体として適切に支援を行われています。

また、地域の高齢者の居場所づくりとして、いきいき百歳体操の新規立ち上げ等にも取り組み、地域活動の充実にも継続して貢献されています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。